



# ウィーン 美術史 美術館 展

This exhibition is organized in collaboration with the Kunsthistorisches Museum Wien.

**静岡県立美術館**

**2015年12月19日 [土] → 2016年3月21日 [月・振休]**

静岡県立美術館では、「ウィーン美術史美術館展—風景画の誕生」を開催いたします。本展は、ウィーン美術史美術館の全面協力により実現する企画です。

静岡県立美術館は、「風景とロダンの美術館」として皆さまに親しんでいただいております。光と緑に恵まれた静岡県の自然風土に鑑み、長きにわたって取り組んできた、17世紀以降の山水画・風景画の収集活動の結晶であるそのコレクションは、この美術館の最大の特徴となっています。そして今回、日本におけるこの「風景画の美術館」において、ヨーロッパ主要美術館のひとつであるウィーン美術史美術館の充実した風景画のコレクションをご紹介しますことは、大きな喜びとも言えるものです。

今日、私たちにとって最も親しみやすい絵画表現のひとつ、「風景画」。実は、ヨーロッパで風景が絵画の中に取り入れられはじめるのは、15世紀以降のことになります。彼方の眺望を見渡すかのように外界に開かれた室内の窓の描写を通じてでしたが、これをきっかけに風景表現は、聖書や神話の世界の舞台として次第に生き生きとした表情をみせるようになっていきます。そして17世紀を迎えると、もはや物語の舞台ではない独立した主題として取り上げられるようになり、さらにさまざまな分野に分かれていくようにもなります。とりわけこの頃のオランダを中心とした文化圏では、身近な風景がそれぞれの画家の感性よってみずみずしくとらえられ、人物の描写を含まない純粋な「風景画」の誕生に大きく貢献しました。

オーストリアの首都に位置するウィーン美術史美術館は、オーストリア・ハプスブルク家の収集品を核としますが、風景画の重要作品も多数所蔵しています。本展では、そこからパティニール、ファルケンボルフ、ティツィアーノ、カナレットなどの巨匠をはじめとした名作、約70点を選び、15世紀末から18世紀中ごろまでの「風景画」成立の過程をたどります。華やかなコレクションがひも解く「風景画」誕生の物語をお楽しみいただく素晴らしい機会となることでしょう。



## オーストリア・ハプスブルク家、栄光のコレクション。 珠玉の作品が織りなす、「風景画」誕生の物語！

◆開催情報 This exhibition is organized in collaboration with the Kunsthistorisches Museum Wien.

□展覧会名 ウィーン美術史美術館展 風景画の誕生

The Genesis and Development of Landscape Painting

from Kunsthistorisches Museum Wien

□会期 2015年12月19日(土) - 2016年3月21日(月・振休)

□会場 静岡県立美術館 (静岡市駿河区谷田53-2)

□開館時間 午前10時～午後5時30分 \* 展示室への入室は午後5時まで

□休館日 毎週月曜日及び年末年始(12月28日[月]～1月1日[金・祝])

ただし、1月11日[月・祝]、3月21日[月・振休]は開館、1月12日[火]は休館

□観覧料 大人:1,200(1,000)円 高校生・大学生・70歳以上:600(500)円 中学生以下:無料

\* ()内は前売および20名以上の団体料金。前売券は12月18日(金)まで販売

\* 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と付添者1名は無料

\* 収蔵品展・ロダン館も併せてご覧いただけます

□主催 静岡県立美術館、静岡朝日テレビ、中日新聞東海本社

□企画協力 ウィーン美術史美術館

□特別協賛 **Canon**

□特別協力 大塚国際美術館

□協力 ルフトハンザ・カーゴAG、オーストリア航空、ヤマトロジスティクス

□後援 オーストリア大使館、オーストリア政府観光局、ウィーン在日代表部

□チケット販売所 【前売券は12月18日(金)まで販売】

[前売・当日券]

チケットぴあ、サークルK・サンクス、セブンイレブン(Pコード共通 767-076)、ローソンチケット、ミニストップ(Lコード共通 43994)、静岡県立美術館

[前売券のみ]

大和文庫、戸田書店(静岡本店・江尻台店)、江崎書店(パルシェ店)、谷島屋(呉服町本店・マークイズ静岡店)、吉見書店(竜南店)、大丸松坂屋友の会、静岡県庁本館1階売店、静岡市美術館ミュージアムショップ、グランシップ、JR草薙駅前一部店舗

### ◆ウィーン美術史美術館について

音楽の都ウィーンに19世紀末の都市改造計画の一環として、約20年の年月をかけて建設されたウィーン美術史美術館。その建設に際しては、金銭的・時間的制約は一切設けられず、ルネサンスやバロックなどの様々な建築様式を織り交ぜた、まさに贅の限りを尽くした美の館が誕生しました。同館が誇る、600年にわたりウィーンに君臨したオーストリア・ハプスブルク家の栄光の歴史を反映する、数十万点におよぶ膨大なコレクションには、歴代の皇帝の趣味嗜好に基づき、鋭い審美眼によって選び抜かれた7,000点もの名画が含まれ、ドイツ、フランドル、オランダなどの北方絵画の傑作やイタリア・ルネサンスの珠玉の作品が一堂に会しています。





◆展覧会構成（画像掲載作品は、すべてウィーン美術史美術館蔵）

□第1章 風景画の誕生

風景を主題とした絵画が、独立した「風景画」として意識され制作されるようになるのは、17世紀オランダにおいてである。しかしながら、絵画作品の中に、実際の風景であれ空想されたものであれ、現代の私たちの眼で見て風景とみなすことのできる形態が現れるのは、より早い時代からである。本展覧会は、聖書や神話を主題にした作品において、風景がどのように導入されていったのかを紐解くことから始まる。

★第1章 第1節 聖書および神話を主題とした作品中に現れる風景

旧約聖書に記されている楽園は、好ましい木々の生いたつ森の中に、明るく開かれた緑豊かな園として図像化された。この楽園のイメージは、新約聖書の世界になると、聖母となる運命の乙女マリアのいる閉ざされた部屋となり、イエスが降臨する粗末な厩となった。やがてその一隅には窓が開かれ、かつての楽園のイメージと繋がる、開かれた空の見える風景が、聖母子を祝福する天なる恩寵、神聖な愛の表象として現れることになる。また、荒野で苦行を行う聖人たちのいる場所も、罪の荒れ地から、祝福される緑の風景へと変遷していく。



ヨアヒム・パティニール《聖カタリナの車輪の奇跡》1515年以前 油彩、板 27×44cm

\* 美術史上初めて「風景画家」と呼ばれた画家。暖色は視覚的に前に出て見え寒色は奥まって見えるという色彩の効果を利用し、奥行きのある画面を作り出し、はるかなる眺望へと誘うパノラマ風景を創出している。



南ネーデルランドの画家  
《東方三博士の礼拝》  
1520年頃 油彩、板 50×63cm



ティツィアーノ・ヴェチェッリオ  
《タンバリンを演奏する子ども》  
1510-15年頃 油彩、キャンヴァス  
57.8×52.2cm



ヒエロニムス・ボスの模倣者  
《樂園図》 1540-50年頃  
油彩、板 24.5×19.5cm

### ★第1章 第2節 1年12カ月の月暦画(カレンダー)中に現れる風景

中世時代、1日24時間中の定時に祈禱を捧げる教会や修道院の規則の発展は、人々の時間に対する意識を深めた。1年12カ月の時間意識も形成され、「イエスの降臨日」(12月25日)など、年間を通じての祈禱のための「祝日」も設定された。このような時間意識は、月々の農耕・農事とも結び付けられ、農事歴を生み出すが、ここからも自然の風景の生き生きとした描写が芽吹いていった。



ルーカス・ファン・ファルケンボルフ 《夏の風景(7月または8月)》1585年 油彩、キャンヴァス 116×198cm

\* 麦刈りという夏の労働と束の間の休息を楽しむ人々。右遠景へと広がっていく風景の中には刈り取られた麦を運ぶ馬車が小さく描かれ、画面のさらに奥へと私たちの視線を誘っている。月ごと、季節ごとの営みに伴う自然の移り変わりの描写が、豊かな風景表現を育む母体ともなった。



### ★第1章 第3節 牧歌を主題とした作品中に現れる風景

牧歌的理想郷(アルカディア)の魅力あふれる田園生活を謳った古代ギリシアの『牧歌』。紀元前3世紀前半の詩人テオクリスがこの牧歌文学の創始者と言われ、その思想は、2世紀後のローマの『田園詩』に引き継がれていった。牧歌や田園詩はルネサンス期のイタリアでも人気を博した後、アルプスの北側にも広まって自然描写に富んだ絵画主題の典拠となり、風景画を生み出す要因となった。



アダム・ペイナーケル《ティヴォリ付近の風景》1648年頃  
油彩、板 36.5×30.5cm

\* 一時イタリアに滞在したこともあるオランダの画家の作品。画面内で大きな役割を果たしている効果的な光の描写が強い印象を与える。円形の塔はティヴォリ近郊の建築物をモデルに、画家独自の発想で変化をつけたものとされ、虚実が入り混じる夢のような光景となっている。

### □第2章 風景画の展開

画面に人物を存在させる必要のなくなった純粋な風景画は、17世紀のオランダにおいて展開された。新興のブルジョワ階級は、古くからの貴族階級とは異なり、過去の偉人たちの肖像画や彼らの活躍を物語る歴史画をサロンに飾る必要はなかった。プロテスタントという新たな思想と行動規律の展開に伴い、ブルジョワジーの視野は過去よりも実際に生きる現実世界に集中していった。そしてそこでは、風景画のみならず、風俗画や静物画も共時的に展開した。

### ★第2章 第1節 自立的な風景画

オランダにおいて、人物の登場しない純粋な風景画がどのようにして描かれるようになったのかを、簡潔に説明することは難しいが、スペインの支配からの独立がその要因の一つとされる。カトリックの支配からプロテスタントの精神が自立した時、画家たちの視線は、中世以来の彼岸的な世界から現実の世界へと注がれたのだ。現実とは否定されるものではなく、肯定されるものとなった。



ヤーコブ・ファン・ロイスダール《溪流のある風景》1670-80年頃  
油彩、板で裏打ちされたキャンヴァス 52.3×66cm

\* 17世紀後半のオランダを代表する風景画家。自然主義的な構図や色使いなどで、それまでの画家と一線を画した。作品の主題は、当時アムステルダムで流行していたスカンジナビア風景。画家は、かの地を訪れたことはなかったものの、実際に見てきたかのような印象を与えるその確かな描写は、余人の追隨を許していない。

## ★第2章 第2節 都市景観(ヴェドゥータ)としての風景画

近代は移動の時代でもある。18世紀初頭のイギリスで盛んとなった教養としての物見遊山の旅、いわゆる「グランド・ツアー」の流行は、人々の記念すべき体験の記録装置として、都市の景観図(ヴェドゥータ)や、記念建造物の記録としての絵画の需要を高めた。ヴァネツィア派のカナレットやグアルディの得意とした都市景観図は、単に記念建造物の記録に留まらず、驚くべき正確さで捉えられた事実の風景として賞賛された。



カナレット(通称)《ヴェネツィアのスキアヴォーニ河岸》1724-30年頃 油彩、キャンヴァス 46×63cm

\* 18世紀イタリアの最も傑出した風景画家。人生の大半をヴェネツィアで過ごし、この街の光景を捉えた「都市景観図(ヴェドゥータ)」で名声を博した。画中にみられるパノラマ風の効果や地図の性格さを得るために、画家は、カメラ・オブスクラを利用していた。



## ◆関連イベント

### 講演会・講座

□特別講演会(いずれも 会場:静岡県立美術館講堂 申込不要、無料、先着250名様まで)

①「西洋の暦(カレンダー)に描かれた月々の行事と風景」

講師:木村俊子氏(Bunkamuraミュージアム・プログラム・ディレクター)

日時:1月9日(土) 14:00~15:30

終了しました。ありがとうございました。

②「風景を見る眼」

講師:中野京子氏(作家・独文学者)

日時:2月14日(日) 14:00~15:30

□美術講座(会場:静岡県立美術館講座室 申込不要、無料)

「近代までの西歐風景画ーウィーン美術史美術館Leopoldinum(仮)」

講師:三宅理華(静岡県立美術館学芸員)

日時:1月23日(土) 14:00~15:30

終了しました。ありがとうございました。

□フロアレクチャー(集合場所:静岡県立美術館企画展第1展示室 申込不要、観覧料が必要です。)

静岡県立美術館学芸員が展示室にて解説を行います。

日時:12月26日(土)、1月10日(日)、2月13日(土)いずれも14:00より30分程度

### コンサート

謹賀新年!ニューイヤーミニコンサート(会場:静岡県立美術館講堂 申込不要、無料、先着250名様まで)

出演:辻由理(ヴァイオリン)、生田あかり(ピアノ)、若宮奈々(ピアノ)

日時:1月3日(日) 14:00~15:00

曲目:クライスラー「愛の喜び」他

終了しました。ありがとうございました。

### 実技体験講座

(いずれも定員制、要事前申込、要参加費[材料費実費と必要な場合の観覧料]。詳しくは本プレスリリース末尾に別途掲載があります)

□わくわくアトリエ「カレンダーを作ろう!」

日時:1月27日(日) 10:00~15:00程度

対象:大人から小学生まで(小学校3年生以下は保護者と参加して下さい)

終了しました。ありがとうございました。

□実技講座「切って貼って描いてつくる 草薙神話の風景」

講師:炭田紗季(画家)

日時:2月27日(土)・28日(日) 各日10:00~16:30

対象:中学生以上の個人

■イベントはいずれも予定です。詳しくは展覧会公式サイトもしくは美術館ウェブサイトをご覧ください。



**記念プレゼントイベント**(いずれも先着順、無料、要チケット提示[半券可])

□「ウィーンからクリスマスプレゼント」

ウィーンのクリスマス・マーケットなどでお馴染みのホット・ドリンク、「キンダー・パンシュ」を、各日先着100名の方にお楽しみいただきます。

日時: 12月24日(木)・25日(金) 13:30～予定数に達し次第終了

場所: 1階イベントスペース

□「ウィーンからお年賀」

ウィーン在日代表部製作のノベルティ・グッズを、先着30名の方にプレゼントします。

日時: 1月2日(土) 10:00～予定数に達し次第終了

場所: 2階企画展展示室入口付近

**終了しました。ありがとうございました。**

**【サプライズ！記念プレゼントイベント】**

□ヴァレンタイン特別企画「ちょこっとチョコのプレゼント」

展覧会にお二人連れでご入場の先着30組の方に、チョコレートをプレゼントします。

日時: 2月13日(土)、14日(日) いずれも10:00～予定数に達し次第終了

場所: 2階企画展展示室入口付近

**同時開催の収藏品展**

□ウィーン美術史美術館展—風景画の誕生 関連企画「西洋近代の風景画」12月15日(火)～2月7日(日)

□「日本人の風景画」 2月9日(火)～4月3日(日)

■イベントはいずれも予定です。詳しくは展覧会公式サイトもしくは美術館ウェブサイトをご覧ください。

■本展は、石橋美術館(福岡県久留米市 2016年4月2日(土)～6月12日(日))へ巡回の予定です。詳しくは各会場にお問い合わせ下さい。

■プレス用画像申請につきましては、静岡県立美術館ウェブサイト

(<http://www.spmoa.shizuoka.shizuoka.jp>)の「ウィーン美術史美術館展—風景画の誕生」特設ページをご確認ください。

■お問い合わせ先

〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2 静岡県立美術館

学芸課担当(三谷) Tel: 054-263-5857 Fax: 054-263-5742

総務課担当(横畑) Tel: 054-263-5755 Fax: 054-263-5767





## 緊急告知！

# 「ウィーン美術史美術館展—風景画の誕生」開催記念 「黄金のアデーレ 名画の帰還」 静岡上映決定！！



「ウィーン美術史美術館展—風景画の誕生」開催を記念し、静岡シネ・ギャラリーにて、ウィーンと画家クリムトにまつわる映画『黄金のアデーレ 名画の帰還』の上映決定！この映画のチケット[半券可]提示で、展覧会当日券を前売料金でお求めいただけます。

### □作品情報

原題: Woman in Gold (2015 米英) 109分

監督: サイモン・カーティス

脚本: アレクシ・ケイ・キャンベル

キャスト: ヘレン・ミレン、ライアン・レイノルズ他

### □あらすじ

20世紀が終る頃、ある裁判のニュースが世界を叩きつけた。アメリカに暮らすマリア・アルトマン(82歳)が、オーストリア政府を訴えたのだ。伯母「アデーレ」の肖像画であり、「オーストリアのモナリザ」として国の美術館に飾られてきたクリムトの名画、『黄金のアデーレ』は、第二次世界大戦中ナチスに略奪されたもので、正当な持ち主である自分に返して欲しいというのが、彼女の主張だった。ともに立ち上がったのは、駆け出し弁護士のランディ。対するオーストリア政府は、真っ向から反論。大切なものすべてを奪われ、祖国を捨てたマリアが、クリムトの名画よりも本当に取り戻したかったものとは—？最後に明かされる真実は、観る者に前へと進む力をくれる希望と感動の実話ヒューマンドラマ。

### □上映期間と会場

期間: 2015年11月28日(土)～~~12月25日(金)~~ **好評につき、2016年1月8日(金)まで上映延長!**

会場: 静岡シネ・ギャラリー(静岡市葵区御幸町11-14 [TEL:054-250-0283](tel:054-250-0283) <http://www.cine-gallery.jp/>)

■上映時間等詳細は劇場にお問い合わせ下さい。 映画公式サイト <http://golden.gaga.ne.jp/>

## 「ウィーン美術史美術館展—風景画の誕生」×「黄金のアデーレ 名画の帰還」コラボ企画 ウィーンと美術をもっと知る！映画上映後のアフター・トーク開催！！

日時: 2015年11月29日(日) 14:20～(45分程度) [12:20～14:15の上映終了後]

会場: サールナートホール1F大ホール(入場無料)

お話しして下さる方: 池田祐子さん(京都国立近代美術館主任研究員)

ウィーンの街とアートと歴史に詳しい池田祐子さんが、展覧会や映画をより楽しむための素敵にディープなトークを聴かせてくださいます。展覧会×映画×トークを制覇して、静岡に居ながらにして、気分はウィーン! ?に行ってみませんか?



H27年度 実技室プログラム



「ウィーン美術史美術館展-風景画の誕生-」展関連ワークショップ

# わくわくアトリエ カレンダーをつくろう!

静岡県立美術館では、小学生から大人まで楽しんでいただける「わくわくアトリエ」を開催しています。  
「ウィーン美術史美術館展-風景画の誕生-」では、カレンダーのように一年の季節の移り変わりを表した絵に出会うことができます。今回のわくわくアトリエでは、版画の一種「シルクスクリーン」などの技法でカレンダーを作ります。カレンダーのテーマは、静岡県立美術館の収蔵品。カレンダーを作りながら、お気に入りの作品を見つけよう!



2016 1 / 17(日)

時間：10：00～16：00程度  
※開館後、実技室にお越しください

対象：小学生から大人まで  
※小学校3年生以下は保護者同伴でご参加ください

定員：16名程度

会場：静岡県立美術館 実技室  
費用：500円程度  
※美術館友の会が材料を実費で販売します

持ち物：昼食・汚れてもよい服装・お手ふきタオル

お申し込み方法：  
お申し込み用紙に記入し、次のいずれかの方法でお申し込みください。  
● 実技室前のポストに入れる ● FAX する ● 郵送する

お申し込み締切：1月10日(日) 必着  
※定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。  
※お申し込みをお受けできない場合のみ、ご連絡します。

お申し込み・お問い合わせ先

〒427-8007 静岡市駿河区谷川 63-7 静岡県立美術館 学芸課 実技室担当  
TEL. 054-263-5857 FAX. 054-263-5742 ♀フクロもあります☆ <http://blog.sanoo.shizuoka.jp/official/>

終了しました。ありがとうございました。

平成27年度 わくわくアトリエ カレンダーをつくろう お申し込み用紙

フリガナ お名前	小・中・高( )年生・大人
フリガナ お名前	小・中・高( )年生・大人
フリガナ お名前	小・中・高( )年生・大人
計 名	

TEL	-	-
FAX	-	-

※お申し込みをお受けできない場合のみ、ご連絡します。  
※記入していただいた内容は、イベントに関する連絡以外には使用いたしません。



成 27 年度 実技室プログラム

実 技  
講 座

「ウィーン美術史美術館展 -風景面の誕生-」関連講座

切って 貼って 描いてつくる



# 草 薙 神 話 の 風 景



「ウィーン美術史美術館展-風景面の誕生-」では、神話の背景として描かれていた時代の「風景」を目にすることができます。その風景は実在しない、幻想的な風景でもあります。今回の実技講座では、当館の身近に伝わる「草薙神話」をテーマに、コラージュの技法を用いて画面を構成し、それを基に絵を描きます。風景面なんて絵が上手くないと描けないと思っている方も、この講座で素敵な風景面をつくれるようになりますよ！



炭田紗季《えびす様と大黒様》2014  
91.0 × 72.7cm, Oil on canvas

開催日 H28 2/27(土)・28(日)

\*連続した講座です2日間続けてお越し下さい。

時 間 10:00~16:30 (お昼休憩をはさみます)

\*開館後、実技室にお越しください

場 所 静岡県立美術館 実技室

対 象 中学生以上の個人

定 員 20名程度

材料費 500円程度

\*材料は美術館友の会が実費で販売します

観覧料 プログラム中に「ウィーン美術史美術館展」を鑑賞します。

(一般 1,200円 高校生・大学生・70歳以上 600円 中学生以下無料)

持ち物 ◆昼食 ◆カメラ(カメラ付携帯も可) ◆作業しやすい服装でお越し下さい



講師プロフィール：炭田紗季（美術家）

略歴：1985年 岡山県生まれ。2010年 尾道大学大学院美術研究科 修了 【個展】2014年 七福神 (Takashi Somemiya Gallery / 東京)、2015年 Fuji (Tokyo Wonder Site Shibuya / 東京)、2015年 わたしの国でないわたしの国 (三嶋大社宝物館ギャラリー / 静岡) など。【グループ展】2014年 今日を過ごす方法 (高松市塩江美術館)、2014年 VOCA 2014 (上野の森美術館 / 東京) (Photo: Temonori Nambu)

◆◆◆お申込み締め切り…2/20(土) お申込み用紙をご記入の上、下記のいずれかの方法でご応募下さい。◆◆◆

①FAX ②郵送 ③実技室ポストに投函

〒422-8002 静岡市駿河区谷田 53-2 TEL: 054-263-5857 FAX: 054-263-5742 (実技室担当)

お申込み用紙

H28 2/27(土)・28(日)

切って 貼って 描いてつくる 草 薙 神 話 の 風 景

お名前 (中・高・大) 年生・大人

TEL

ご住所

FAX

※お申込みをお受けできない場合のみご連絡いたします。

※記入していただいた内容は、イベントに関するご連絡以外には使用いたしません。